

KOSHIN

GV-30is インバーター発電機 かんたんガイド

本書は日々の使用のための始動方法や取り扱いのポイントに記載しています。
必ず別冊の取付・取扱説明書をお読みの上、製品を正しくご使用ください。

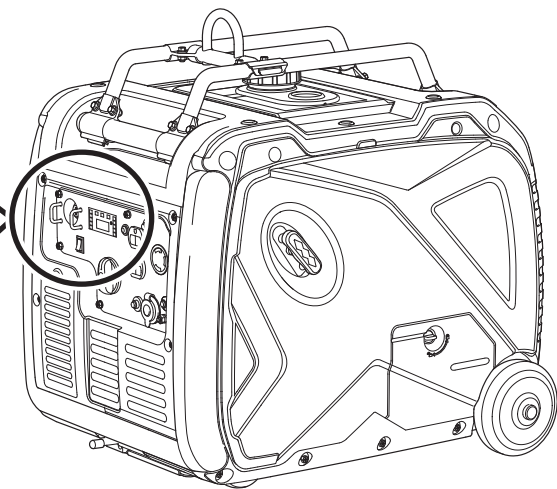
株式会社 **工進**

☎ **0120-075-540** 受付 9:00~17:00
(土・日・祝日、年末年始、夏期休暇など弊社休業日を除く)

仕様変更などにより、本機のイラストや内容が一部実機と異なる場合がありますがご了承ください。 19-11 065083501

1. エンジンかんたん操作「手順番号」について

本体にある「手順番号」の通りに操作することで初めての慣れていない方も迷わずエンジンが始動できます。



2. 別紙 取付説明書どおりに付属品を取り付ける

はじめにバッテリーの接続、吊り金具の取付を行ってください。

3. 運転前の点検

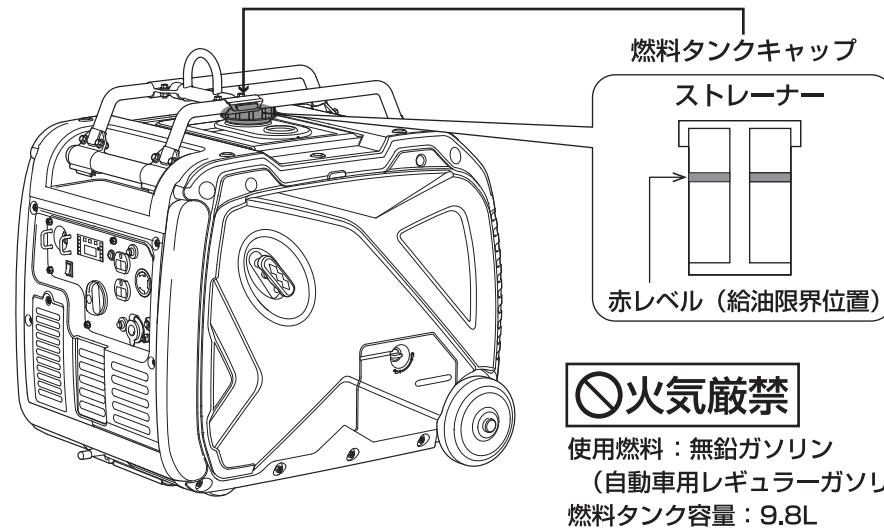
スタータースイッチ(手順番号②)が停止 OFFであることを確認してから行ってください

- 1 周波数切替スイッチを、使用する電気機器の周波数に合わせる

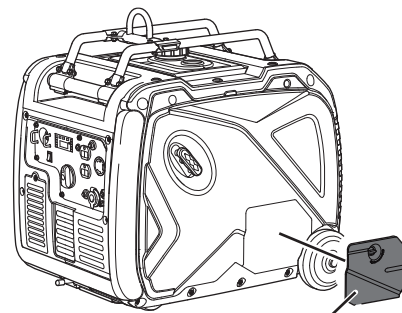


(図は出荷時、50Hzの状態)

- 2 ガソリンをキャップ内部のストレーナーにある赤レベル(給油限界位置)を超えないように給油する



- 3 エンジンオイルを、オイルプラグメンテナンスカバーを開けて給油口の口元まで給油する



オイルプラグメンテナンスカバー

! 水平にする
オイル量 0.55L 口元まで

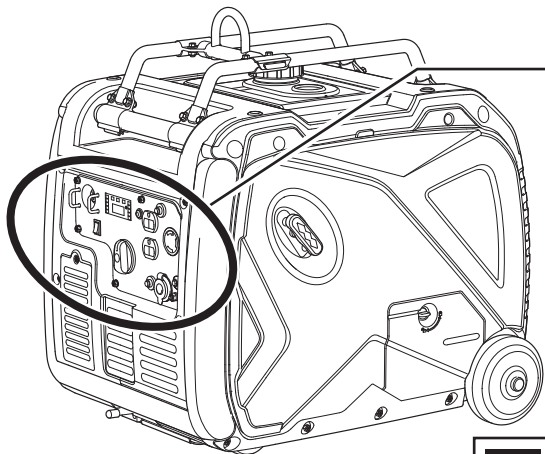
推奨オイル：
4 サイクル用エンジンオイル SE 級以上
SAE 10W-30
規定量：0.55L

本機の水平を保って給油してください。傾けると正しい量が入らず不具合の原因になります。

4. 発電機(エンジン)の始動[セルスターターを使用]

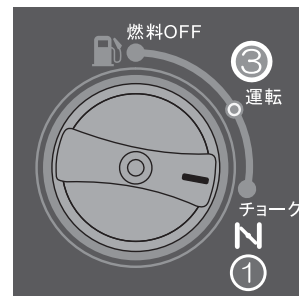
裏面をご確認の上、以下を行ってください。

GV-30is



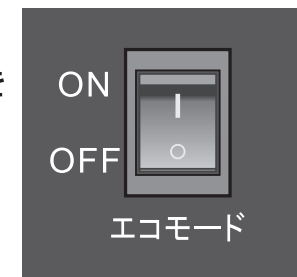
1

燃料コック兼チョークノブを「チョーク」にする(手順番号①)。ただし、エンジンが温まっている場合や夏期は「運転」にする(手順番号③)。



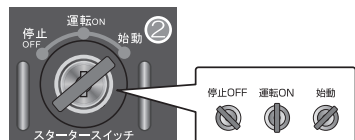
2

エコモードをOFFにする



3

セルスターターキーを差し込み、スタータースイッチを「始動」の位置まで回す(手順番号②)。



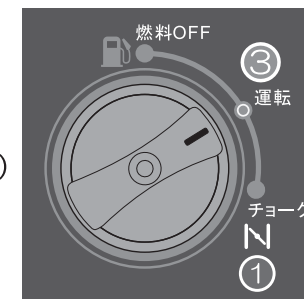
スタータースイッチが「運転 ON」の位置に戻ります。

エンジンが始動したら放してください。スタータースイッチが「運転 ON」の位置に戻ります。

4

燃料コック兼チョークノブを「運転」にする(手順番号③)

(1で「運転」にしていた場合はそのまま)



排気ガス中毒のおそれあり

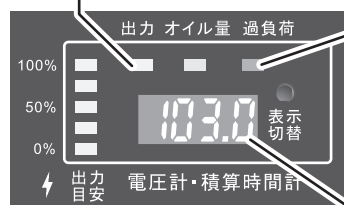
排気ガスは有毒であるため、室内および換気の悪い場所では運転しないこと。

5

マルチメーターが図のようになっていることを確認する。

そのあと、暖気運転を行ってください。

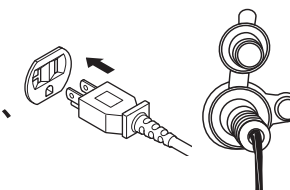
出力ランプ(緑)「点灯」 過負荷警告ランプ(赤)「消灯」



電圧計「電圧」表示(値は多少増減します)

6

電気機器のスイッチがOFFであることを確認し、プラグを差し込む。



7

電気機器のスイッチをONにする

5. 発電機(エンジン)の停止

逆の手順を行います…… 7 6 のあと燃料コック兼チョークノブを「燃料 OFF」の位置にし、スタータースイッチを「停止」に。